

手術支援ロボット“ダ・ヴィンチ”を導入

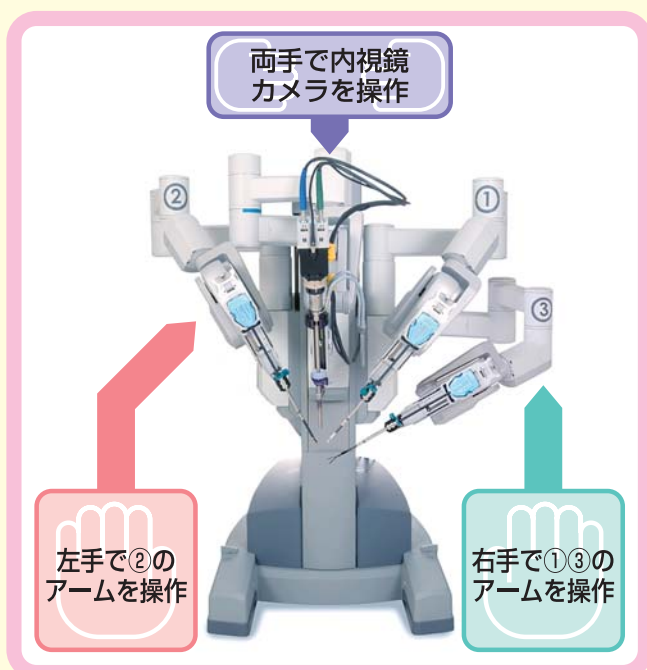
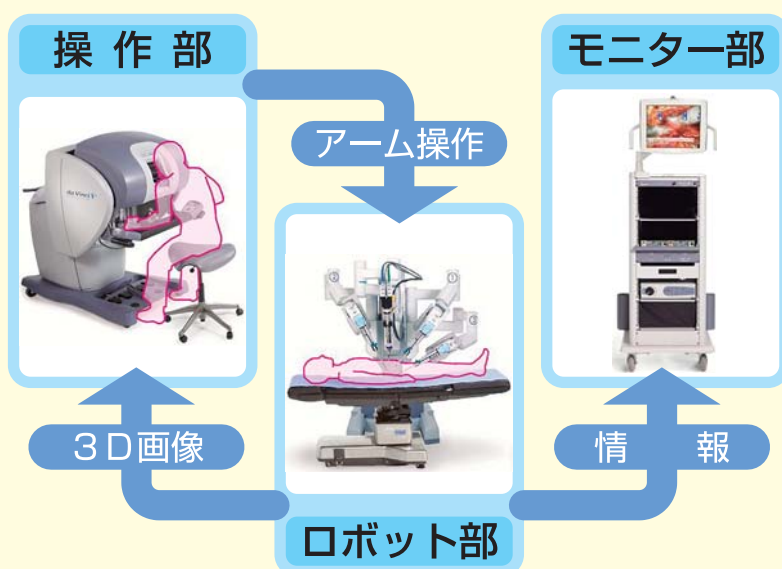
中央手術部において、平成23年5月に手術支援ロボット(da Vinci ダ・ヴィンチ)の運用が開始されました。

このロボットは米国で2000年に開発され、既に欧米では1,800台以上が稼働して、通常診療としてこのロボット手術が行われています。日本では2009年11月に薬事法上、医療機器としての製造、販売が承認され、大学病院など、約20施設に導入されています。米国では、泌尿器科手術における使用が最も多く、前立腺全摘除術の7割以上がこのロボットを使用して行われています。

手術支援ロボットとはどんなもの？

ロボット手術と言っても、機械が自動的に手術をしてくれるのではなく、医師がロボットを操作して手術を行うものです。

この手術支援ロボットは、ロボット部と操作部とモニター部で構成されており、ロボット部には術者の手の代わりとして動く3本のアームと内視鏡用のアームの合計4本のアームがあります。



アームには、電気メス、ピンセット、はさみなどの手術器具を装着できます。

術者は箱型の操作部(コンソールボックス)内のモニターに映し出される高解像度の3D内視鏡画像を見ながら、左右の手で2本のコントローラーを操作し、遠隔操作にて手術を行う仕組みです。



いままでの手術と比べて何が違う？

この手術の大きな特徴として、

- ①：人間の手よりも関節部分が多く、今まで不可能であった動きが可能になる。
- ②：手ぶれを機械が自動的に補正する事により、従来の内視鏡手術に比べてより細かい操作が自然に行える。
- ③：従来の腹腔鏡(ふくくうきょう)手術では画面は2Dであったものが3D画像となり立体的なリアリティーの高い視野で手術を行える。

などが挙げられ、現在行われている腹腔鏡手術に比べてもより精度の高い、安全な手術を行う事が可能となります。

患者さんにとっては、ロボット手術を受ける事により、**手術のきずが小さく回復が早くなるため、入院期間が短くなります。また、合併症が少なく、術後のQOL (Quality of Life：生活の質)の向上が見込まれます。**

欠点としては、まだ健康保険の対象になっておらず、経済的負担が大きい事です。(入院治療費込みで約140万円)

手術を行っている医師の談話

ロボット手術を行って実感したことは、3D画像により解剖学的奥行きが直感的に把握できることと鉗子のなめらかな動きです。手ぶれ補正機能による鉗子操作は正確な剥離・切開・縫合を可能にします。さらに、術後の患者さんの回復の早さ、疼痛の少なさにも驚いています。ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術は安全で確実な手術と考えます。

(泌尿器科 准教授 戸澤啓一)

どんな手術(病気)に使う？

現在は泌尿器科の前立腺がんにおいて行われています。

今後は泌尿器科の腎臓や尿管の手術や、消化器外科における大腸がんに対する手術に用いる予定です。

どうしたらこの手術を受けられる？

前立腺がんに関しては、ダ・ヴィンチによる手術に興味がある事をお話し下されば、ロボット手術専門外来(月曜日午後)にて、担当者から詳しく説明をさせていただきます。(2011年10月時点)

中央手術部 副部長 岡田祐二

待ち時間表示システムをご利用ください。



外来診療棟各階(西側)に「待ち時間表示システム」を設置いたしました。この端末では患者さんご自身の「診察待ち状況」をお調べすることが可能です。ぜひ、ご利用ください。

ご利用方法

診療予定票のバーコード部分を読み取り部にかざしてください。

ご利用いただける時間帯

平日 午前9時から午後4時まで

設置場所

外来診療棟 1・2・3階 公衆電話付近

※眼科及び検査には対応していません。

東日本大震災への取り組み

この度の大地震で被災された多数の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

市立大学病院でも各方面からの応援要請に応じて、医療救護班の派遣、医師の派遣、健康診断の実施など、さまざまな支援を行っています。

医療救護班の派遣(3月21日～4月15日)

宮城県仙台市へ、避難所における医療救護活動のため、医療救護班を5班派遣しました。

麻酔科医の派遣(6月19日～半年程度)

麻酔科医が継続的に不足している状況にある福島県立医科大学附属病院へ、麻酔科医を派遣しています。

陸前高田市職員の健康診断の実施(7月25日～29日)

職員の健康状態が懸念される陸前高田市にて、引き続き安定的に公務に従事していただくため、陸前高田市職員の健康診断や名古屋市職員の健康チェックを実施しました。

陸前高田市の中学生招待事業への参画(8月3日～5日、9月27日～29日、10月14日～16日)

陸前高田市の中学生を名古屋市へ招待し、親睦を深める事業に、ホスピタル・プレイ・スペシャリストの資格を有する看護師が同行するとともに、中学生による看護師の就労体験を当院で行いました。

福島第一原発内診療所への診療放射線技師の派遣(9月24日～26日)

日本放射線技師会から当院へ放射線管理の専門家の派遣依頼があったことを受け、診療放射線技師を派遣しました。

泌尿器科医の派遣(10月28日～11月11日)

全国医学部長病院長会議の被災地医療支援委員会で岩手県への医療支援を行う方針が出され、当院に対して医師の派遣要請があったことを受け、岩手県立釜石病院へ医師を派遣しています。



陸前高田市での健康診断

名古屋市大病院

ホームページの検索方法の案内「名古屋市大病院」で検索

検索

クリック

<http://w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp/>



このQRコードをケータイで読みとると簡単にホームページが見られます。